

BCAO 関西支部 第 5 月度（第 113 回）支部会議事録

日時：2016 年 5 月 18 日（水）18：30～19：00

場所：大阪市中央公会堂 2F No. 6, 7 会議室

出席：鷺山、野原、田中、中村（和）、平井、中島、佐々木、浦川、藤村 9 人

司会：野原 書記：藤村

オブザーバー参加：山口成樹林孝則氏（ジョンズ ラング ラサール（株））

中宗根望氏（一般社団法人 tsukuru）

河内保明（緊急地震速報販売センター株式会社）

議題

- 1) 本部運営会議（4/25）報告
- 2) 2016 年総会の案内
- 3) その他

内容

- 1) 本部運営会議（4/25）報告（鷺山）

BCAO2016 年度総会議案検討内容について

① 第一号議案：2015 年度事業報告について

- ・BCAO 設立 10 周年の節目の年。これまでの取組について、実績の評価・課題の整理を行い、10 周年事業を通して蓄積した知見とノウハウについて経営者を含む BC 関係者に伝え、更に今後の 10 年に向けた発展に向けたメッセージを発信（新パンフレット作成）。
- ・新規または強化した事業
 - ・「演習講座」人のスキル向上
 - ・地域における製造業のレジリエンス能力実態調査として「H27 年度製造基盤技術実態等調査実施：経産省事業」を受託
 - ・阪神淡路大震災以降、BC 推進の模範事例となる顕著な取組を行った企業を推薦し BCAO アワードで表彰した。
 - ・東日本大震災から 5 年を迎えた東北被災地の現状視察

② 第二号議案：2015 年度収支報告について

- ・500 万円強の収入減（受取会費：100 万円減、事業収入：400 万円強）

③ 第三号議案：2016 年度事業計画について

- ・BCAO の次の 10 年に向けた基本方針。
 1. 防災の視点（防災による安全の推進）
 2. 業務の早期復旧・継続力（早期に復元できる力の強化）
 3. 事業環境の変化への適用力（成長を支える力の強化）

ただし、予算が厳しく大幅なコスト削減を余儀なくされるが、会員サービスは落とさない基本方針に沿って活動を見直し、無駄を省き、効率的な活動を行う等の工夫をする。

④ 第四号議案：2016 年度収支計画について

- ・収入：500 万円程度減の見込み
- ・支出：大幅削減（約 1000 万円）を行いプラス収支にする

⑤ 第五号議案：役員改選について

- ・立候補者（25 名）が出そろった。総会承認待ちとなる。

⑥ その他

- ・東京のみ開催されてきた月例会について、関西からの要望もあり本年度から 2 回程度大阪開催となる。
- ・コスト削減のために活動が停滞している研究会は解散となるが、勉強したい会員の機会を奪わないよう今後の月例会のテーマとする、タスクフォースを作るなど対策を講じる。

2) 2016 年総会の案内（鷺山）

- ・日時：2016 年 5 月 25 日（水）15：30～16：30
- ・場所：国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟小ホール
- ・総会前に研究会、勉強会の発表会開催（同ホールにて 13：00～14：50、関西勉強会は萩原支部長が発表）
- ・総会後に熊本地震と事業継続について情報提供とパネルディスカッションがある。
- ・「熊本地震と BCP 研究会」が 1 年限りの事業として立ち上げられる。

3) その他（鷺山）

関西支部の動きについて、萩原理事（支部長）、鷺山理事（副支部長）両名は今総会をもって理事退任予定。次年度関西からの理事については、藤村氏（竹中工務店）が立候補。本部・推薦委員会の方で人事案が進められ、最終的には総会で決まることとなる。

・次回支部会合は 6 月 14 日（火）18:30 ～

場 所：中央公会堂 B1F No.4 会議室

以 上